

おまけ

2022.7.22
自主学童保育ささはらクラブ

その中でも「ズンバ」は格別だったようです。ズンバの話をお聞きしている
子ども達「ズンバの人に悪いことしてたんだね、ずと清津峡でキャンプファイヤーして
かたもね。」とその後の夢の中にも出て来たかな？

2022
清津峡キャンプ
みなさんの力で実現してもらって
ありがとうございました。

とても楽しみにしていたキャンプ。大雨も、晴れも川で遊べない増
水の日もあつたけど、「キャンプでやったかたこと全部できたよね。」と、みんな
なで振り返っています。

マスツカミは、予定外、キャーキャー言いながら初めて生き
る魚の感触を味わったり、その後には包丁でさばき方を教えてもら
たり、串の差し方を教えてもらったり、いはいの初体験ができました。
やっている周りには、見物している子どもたちがたくさんいて、魚の内臓の説明
を聞いたたり、さわってみたり、「今どきの「キモイ」連発のことも、とは別の
子ども達の姿に感激です。食べた〜い」人も多数でおいしかったよね。

声も聞えない位の雨の音、でもぬれる心配のない大屋根が
あって、そこから流れ落ちる滝の様な雨が、テントやブルーシート
に浸水しない様に溝を掘り続けるお父さん達が、溝
を通して流れて行く雨水が見えて... 子ども達にと、これは感じ
するとはかりでした。そしてちよとでも小降りになると走り出て、雨も楽しんで
いたみんなです。⇒キャンプ3日後の夕方、公園で遊んでいたらポツポツ雨
今までなら「雨降ってきたヨ」という子ども達も「木の下に入れば大丈夫」だっ
降ってきたので「帰ろうよ」と言ったら「えーこんなんで帰るの？」帰り道も急ぐわ
けでなくムシと歌いながら「気持ちいい〜」自然思になつたささはらです。

空まで届くような大きな炎のキャンプファイヤーのまわりでできた
久しぶりのキャンプファイヤーでした。練習を重ねたスタンプのダンスに
それぞれ、とても満足したようだし、ずと「秘密」にしていたお互いの
スタンプを見て「とてもカッコイイ、いつも見ているお互いの姿ではない
真剣に踊る姿に素直に感心したようです。高学年女子スタンプを
見つけた高学年男子達「アイツらスゲーうまかったけど、オレ達だ、うまかったヨな」
と言っていたとか。そんなことが言える、ていいなあと思いました!!

タイトハイク「ランプ重かったよ」へ〜んかたんたね、きと、「これなかったヨ、色〜んる
オバトがいてサオもしろかった」「あめくれたヨ」「え〜ワタシもらてな〜い、
これと奥まで行かなかたから、あめくれるオバケ、に会えなかつたよネ。
「ささはら仮面！もらて来てあげて！」正義の身方「ささはら仮面」にあめを
もらてきてもらて良かったネ。

ワ〜！キター！取れる〜い！ミカンゴ取れた！ワ〜ワタシ取れた〜い
お皿をそうめんとかたもので山盛りにして、まだ取り続ける人には
「もうオシマイにしな！あぶれるよ！」残念々々...
今年の流しうめん台作りを伝授した方達、「このこども達の
歓声が聞けて良かった！これがいいんだよネ」こういう方達のおかげで、できて
るんですよ。このキャンプは!! 本当にありがとうございます。

そして何と云っても川遊び!!
浮輪に乗たり、ライフジャケットのまゴロ
ゴロ流れたり魚獲りに熱中するみんな
とれた魚を枝に刺して、5mm位ずつ分け合つて
「う〜ん」と言っているみんな。オタマシクシ
カサシをつかまえて、いけす(こいのいけす、て言んだヨと高学年、フーンと低学年)に
放しこめたり、観察したりもしました。やはり川遊びがいいね!!
ちよと居た〜い!! そうだよ、また来年来ようね!!

山登り
「もう無理!」「リュック重いよ」と言いつつ登る人、黙々と一言もないけど息使いは
どどんハ〜ハ〜となつて、「大丈夫？」という1年生、「あ、この葉っぱハート型でかわい〜い」
と急坂でもパラパラしゃべり、「ホントだね!」と答える方が息が上つてハ〜ハ〜の
超元気な人。自分の荷物も重いのに、後で、1年生のリュックを持ち上げてくれた
高学年と、色々な光景がありました。みんなで頑張った一体感を感しました
⇒帰ってから、あのリュック持った後のラドセル、と超軽だよね。

おまけの後日談 一第4公園のトイレに行った1年生の女子2人の会話。
「ワタン和式トイレもうおもしろかったよ」「そうだよ、このトイレ流せるしネ」
たくましくなった子ども達です。